

県民芸術文化祭 2024 参加  
第 73 回富山県芸術祭

# 美術連合展

富山県民会館 <入場無料>

令和 6 年 11 月 23 日(土)～ 11 月 26 日(火)

午前 10 時～午後 5 時

(但し、初日開会式は10時開始、最終日は午後3時まで)

主催：富山県・富山県芸術文化協会

富山県美術連合会(日本画家連盟・洋画連盟・彫刻家連盟・  
工芸作家連盟・書道連盟・写真連盟)

後援：北日本新聞社・NHK 富山放送局・北日本放送

富山テレビ放送・チューリップテレビ・富山エフエム放送

ご来館されるみなさまへ

- 館内では、動植物の持ち込みを禁止しています(身体障がい者補助犬は入館可能です)。館内への祝い花等の持ち込み、郵送でのお贈りをご遠慮ください。
- ご来館の際は、当館ホームページの「入館時のお願い」をご確認ください。

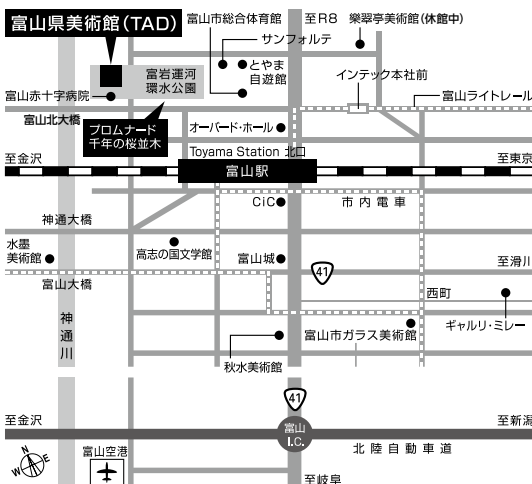
アクセス

- 富山駅北口から  
徒歩：約 15 分  
タクシー：約 3 分  
バス：1 番のりばより乗車、「富山県美術館」下車すぐ
- 富山空港から  
タクシー・車：約 20 分(渋滞なし)※約 9km
- 北陸自動車道より  
富山 I.C. から国道 41 号経由：約 15 分(渋滞なし)

※美術館及び環水公園利用の方は、駐車場が 2 時間無料です。

※美術館の駐車場(8:00-22:30)は限りがあり、土日や祝日等は混雑が予想されます。

お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用いただくか、満車の際は恐れ入りますが、環水公園立体駐車場など周辺駐車場をご利用ください。



## 富山県美術館(TAD)

〒930-0806 富山県富山市木場町 3-20 (富岩運河環水公園内)

TEL: 076-431-2711 <https://tad-toyama.jp/>

# 富山県美術連合会 作家展 2024

## 3つのシンフォニー

前期

2024 10/3(木)～10/29(火)

洋画 柳田 邦男

彫刻 熊谷喜美子

書 津田 海仙

後期

2024 10/31(木)～11/26(火)

日本画 前 都志子

工芸 谷口 信夫

写真 平井 勝美

富山県美術館 1F TAD ギャラリー <観覧無料>

開館時間 9:30～18:00 (入館は17:30まで)

休館日 毎週水曜日、10月15日(火)、11月5日(火)

主催 富山県美術連合会、富山県美術館

ご挨拶

富山県美術連合会では、日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門に所属する作家が毎年秋、部門を超えて互いに切磋琢磨する場として、本年は11月末に「富山県芸術祭美術連合展」を富山県民会館において開催しております。

そして、このたび富山県美術館、富山県美術連合会との主催により、富山県美術館1階TADギャラリーにて選抜作家展「富山県美術連合会作家展2024(3つのシンフォニー)」を開催いたします。

本展は、平成30年3月から始まり、前期と後期に分かれて6分野の作家たちを継続的に紹介しています。今年度は、前期は洋画部門の柳田邦男、彫刻部門の熊谷喜美子、書部門の津田海仙、後期は日本画部門の前都志子、工芸部門の谷口信夫、写真部門の平井勝美、6名の作家それぞれの自選による近作、代表作をご覧ください。

各分野において独自の境地を切り拓かれた出品作家たちの表現者としての世界観や、エンターテイメントとしての芸術等、ひとつの空間のなかで互いに高めあい響きあう様子を実際に会場で感じていただければと思っております。

また本展を開催するにあたり、ご協力をいただいた関係の皆様にご心より感謝いたします。

令和6年10月3日

富山県美術連合会会長 丸山 幸一

## 富山県美術連合会

### <運営についての基本理念>

富山県美術連合会は、県内美術連盟(日本画家連盟、洋画連盟、彫刻家連盟、工芸作家連盟、書道連盟、写真連盟)の6団体の会員(約1,000名)で構成されています。

その基本理念は、県内の美術部門を結集し、美術作家一人ひとりが自主的研鑽向上に努め、相互の理解と美術活動の振興発展に寄与するとともに、本県の推進する文化事業に積極的に参画協力することを目的としています。

### <富山県美術連合会の歩み>

- 昭和16年(1941) 富山県工芸美術作家協会が約80名の工芸作家で発足し「浅野廉」工業試験場長(高岡工芸学校校長を兼務)が理事長に就任(県工業試験場内)
- 昭和27年(1952) 富山県美術連合会とし日本画、洋画、彫刻、工芸、書の5部門で結成。「北村利正」工業試験場長が理事長に就任

- 昭和32年(1957) 写真連盟が連合会に参加
- 昭和51年(1976) 改組 富山県美術連合会として、富山県工業試験場から作家中心の連合体に生まれ変わり、会長に工芸作家の「村田吉生」が就任
- 昭和60年(1985) 第34回富山県芸術祭 美術連合展(県民会館)で現在のように6連盟が同時に展示できるようにした
- 昭和62年(1987) 第36回富山県芸術祭 美術連合展開催期間に著名人を呼び美術セミナーを開催(以後平成23年まで18回実施)
- 平成13年(2001) 第50回富山県芸術祭 美術連合展に併せ富山県美術連合会創立50年祝賀会を開催 富山県美術連合会創立50年記念誌「50年の歩み」発刊
- 平成14年(2002) 第2回国際友好交流展 in デブレツェン(ハンガリー)31名出品、5名派遣  
平成18年、平成22年も出品及び派遣
- 平成16年(2004) 第3回国際友好交流展遼寧省瀋陽市(中国)28名出品、9名派遣  
平成19年(盤錦市)出品及び派遣
- 平成17年(2005) 第54回富山県芸術祭 美術連合展に併設し第4回国際友好美術交流展を県民会館で開催(ハンガリー・ハイドゥービハール県、中国遼寧省、韓国江原道より参加)
- 平成21年(2009) 第58回富山県芸術祭 美術連合展に併設し第8回国際友好美術交流展 in Toyama 開催(ハンガリー、中国、韓国より参加)
- 平成23年(2011) 第60回富山県芸術祭 美術連合展に併せ富山県美術連合会創立60年祝賀会を開催 記念誌「富山県美術連合会創立60年記念10年の歩み」発刊
- 平成24年(2012) 第61回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ2012作品展」開催(オーストラリア、チェコ、ハンガリー、インドネシア、韓国、ポーランド、アメリカ、福島県より参加)
- 平成27年(2015) 第64回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ2015作品展」及び「富山県・遼寧省友好写真交流展」開催
- 平成30年(2018) 第67回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ2018」・「韓国江原道女流書藝家展とやま2018」開催
- 令和3年(2021) 第70回富山県芸術祭 創立70年記念美術連合展に併せ創立70年記念式典を開催 記念誌「富山県美術連合会創立70年記念10年の歩み」発刊
- 令和4年(2022) 第71回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ2022作品展」開催

## これまでの「富山県美術連合会作家展」 (3つのシンフォニー)

平成29年度

会期：平成30年3月8日～4月17日  
展示作家：藤井 武(洋画)、宇津 孝志(彫刻)、高岡由美子(工芸)

平成30年度

会期：平成31年3月7日～4月16日  
展示作家：石坂 恵子(日本画)、江幡 春濤(書)、中尾 謙治(写真)

令和元年度

会期：前期 令和元年10月3日～11月3日  
後期 令和元年11月12日～12月12日  
展示作家：前期 大門 清廣(洋画)、松田 真治(彫刻)、一ノ谷敏治(写真)  
後期 砂子阪政巳(日本画)、石井 駿(書)、志観寺範從(工芸)

令和2年度

会期：前期 令和2年10月3日～11月3日  
後期 令和2年11月7日～12月6日  
展示作家：前期 西藤 哲夫(日本画)、長谷川総一郎(彫刻)、鈴木 孤雲(書)  
後期 吉川 信一(洋画)、前川 正治(工芸)、高橋 鐵夫(写真)

令和3年度

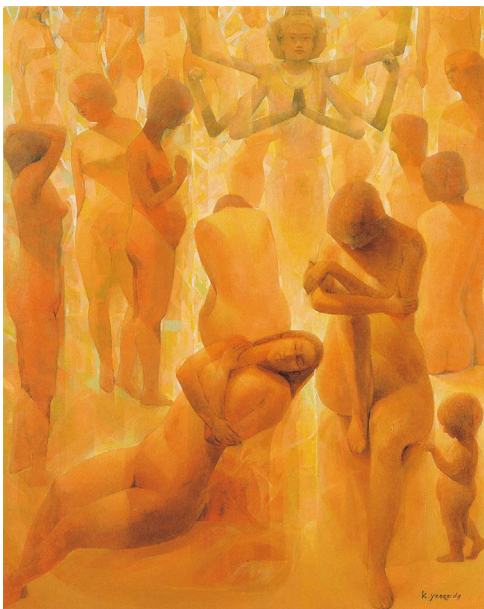
「創立70年記念 富山県美術連合会作家展2021-美の響き-」  
会期：令和3年10月1日～12月18日  
第1期 彫刻家連盟 10月1日～10月11日  
第2期 写真連盟 10月14日～10月24日  
第3期 書道連盟 10月28日～11月7日  
第4期 洋画連盟 11月11日～11月21日  
第5期 日本画家連盟 11月23日～12月4日  
第6期 工芸作家連盟 12月7日～12月18日

令和4年度

会期：前期 令和4年10月6日～11月8日  
後期 令和4年11月10日～12月13日  
展示作家：前期 森 弘(洋画)、山本 清(工芸)、堀田 信一(写真)  
後期 坂田 潤世(日本画)、高橋 勇(彫刻)、畠山 耕雪(書)

令和5年度

会期：前期 令和5年10月5日～10月31日  
後期 令和5年11月2日～11月28日  
展示作家：前期 温井 喜央(日本画)、齋藤 尤鶴(彫刻)、石井 克代(書)  
後期 萩中 幸雄(洋画)、上森 四郎(工芸)、近藤 顕子(写真)



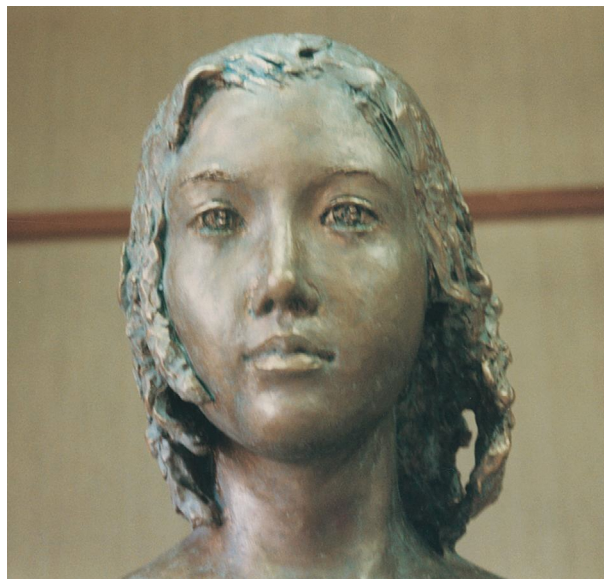
祈り紡ぐ

人間をモチーフに構成する世界から、“時の流れ”や“物語り”が感じられる画面創りを意識して制作しています。

略歴

- 1951年 富山県南砺市(旧井口村)生まれ
- 1976年 金沢美術工芸大学美術工芸学部美術学科絵画専攻(油絵)卒業  
第61回二科展 初入選~以後連続出品
- 1977年 金沢美術工芸大学絵画(油絵)研究科修了
- 1989年 とやま20人展 出品(同2001年出品)
- 1994年 第79回二科展 特選受賞
- 1995年 となみ野美術展'95 北日本新聞社賞受賞(同2011年、2016年)
- 1996年 第81回二科展 会友推挙<無鑑査出品>
- 1997年 第3回挑流展 出品
- 1998年 ふるさとを描く10人展 利賀出品('01井波、'02井口)
- 1999年 第84回二科展 会友賞受賞
- 2004年 「富山有志の会」出品(以後3回出品)
- 2008年 第93回二科展 会員(審査員)推挙
- 2011年 跡ART展 出品
- 2014年 ハンガリー バラトン美術キャンプ参加'15
- 2018年 美の波動2018 富山石川現代作家展 出品(アートハウスおやべ)
- 2019年 となみ野作家シリーズ5「柳田邦男展-問わず語り-」
- 2021年 富山県美術展審査員(同2023年)
- 現在 公益社団法人 二科会会員  
富山県美術連合会 理事  
富山県洋画連盟 常任運営委員

柳田 邦男



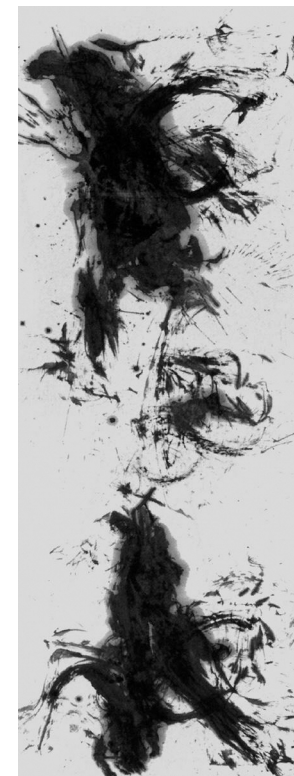
記憶ノ林檎(部分)

「赤い林檎ハ一瞬ニ 氷ノ林檎ニナリマシタ・・・」  
貴女の瞳の奥には、どのような記憶が展がっているのでしょうか。  
何を忘れようとしているのでしょうか。

略歴

- 1948年 富山県射水市(旧新湊市)生まれ
- 1971年 金沢美術工芸大学彫刻専攻 卒業
- 1980年 第12回日展 初入選
- 1987年 第19回日展 特選(同1992年)
- 1988年 文化庁主催第21回現代美術選抜展 招待
- 1989年 富山県置県百年財団(現・ひとづくり財団)とやま賞  
新鋭選抜'89とやま20人展 高岡市立美術館賞
- 1992年 第47回富山県美術展 県展大賞
- 1996年 第26回日彫展 審査員(以後2回)  
第51回富山県美術展 審査員(以後5回)
- 2001年 第33回日展 審査員(以後3回)
- 2003年 富山県部門功労(文化分野)表彰
- 2012年 富山県彫刻家連盟 委員長就任  
第67回富山県美術展 会員賞
- 2018年 (一社)富山県芸術文化協会 副会長
- 2019年 富山新聞 芸術賞
- 2021年 北陸日彫会 会長就任(2023年から参与相談役)
- 現在 富山県美術連合会 理事  
富山県彫刻家連盟 相談役  
日展 特別会員  
(一社)富山県芸術文化協会 副会長

熊谷 喜美子



いかり 怒

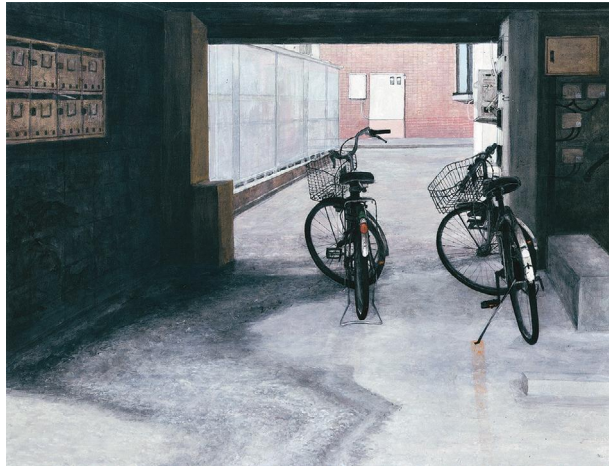
前衛書とは、今も問い続けている。観る人はわからないと言う。  
現在問われると前衛書は“墨のアート”として観てほしいと答える。

略歴

- 1947年 富山県射水市(旧新湊市)生まれ
- 1983年 第35回毎日書道展 毎日賞
- 1985年 第38回書道芸術院展 準大賞
- 1988年 第41回書道芸術院展 蘭亭賞
- 1995年 第50回富山県美術展 県展大賞
- 2002年 第54回毎日書道展 会員賞
- 2008年 富山県書道連盟委員長就任
- 2015年 第67回毎日書道展北陸展 実行委員長  
富山新聞 芸術賞  
富山県部門功労(文化分野)表彰
- 2018年 富山県美術連合会 副会長就任
- 現在 富山県美術連合会 参与  
富山県書道連盟 常任相談役  
毎日書道展 審査会員  
書道芸術院 理事

津田 海仙





待ち合わせ

何気ない日々の生活の中で、普段気にもとめずに通り過ぎてしまう場面ですが、2台の自転車の関係性を想像し、ささやかな日々の中の大切な時間を封じ込めてみました。

略歴

- 1947年 富山県射水市(旧新湊市)生まれ
- 1994年 第29回日春展 初入選(以後4回入選)
- 1995年 富山県勤労者美術展 富山県知事賞  
第54回日本画院展 奨励賞、努力賞
- 1998年 第53回富山県美術展 県展大賞(県展賞2回、奨励賞)
- 2000年 第32回日展 初入選(以後3回入選)
- 2004年 第59回富山県美術展 審査員(以後4回)
- 2008年 ハンガリー・ハイドゥッサボースロー美術キャンプ参加  
個展(射水市)
- 2011年 第37回富山県青少年美術展 審査員
- 2014年 改組第46回日展 入選(以後5回入選)
- 2017年 第1回新日春展 入選(以後4回入選)
- 2023年 個展(射水市)
- 現在 富山県日本画家連盟 参与  
富山県美術連合会 理事  
日春展 会友  
日展 会友  
日展富山会 理事

前 都志子



生命体

植物の種子や蔓等を形象化し、今にも動きそうで、生命感溢れるような作品にと制作しました。上部を持ち上げると、内側に絵の箱が現れ、内側に小さな象嵌がしてあります。

略歴

- 1948年 富山県南砺市(旧井波町)生まれ
- 1971年 第3回日展 初入選(以後45回)
- 1979年 創立第一回日本新工芸展に出品(以後毎年)
- 1987年 第42回富山県美術展 県展大賞
- 1988年 第10回日本新工芸展 審査員(以後5回)
- 1990年 第45回富山県美術展 審査員(以後3回)
- 1992年 ハンガリー デブレツェン市 国際木彫刻キャンプ参加
- 2009年 富山国際草の根賞 表彰
- 2011年 となみ野美術展 大賞
- 2012年 富山県部門功労賞(文化分野)表彰  
ハンガリー パラトン美術キャンプ参加'13
- 2016年 改組新第3回日展 特選
- 2017年 第39回日本新工芸展 文部科学大臣賞
- 2023年 改組新第10回日展 特選
- 現在 富山県美術連合会 理事  
富山県工芸作家連盟 常任相談役  
日展 会友  
日本新工芸家連盟 理事

谷口 信夫



時空

溶けたアルミに色を流した模様的美しさに魅せられてからは、風景やスナップなどの分野でも心象的な写真表現の可能性を探求しております。

略歴

- 1950年 富山県上市町生まれ
- 1989年 第44回富山県美術展 奨励賞
- 1991年 第46回富山県美術展 県展賞
- 1993年 高岡市展 市長賞  
45回三軌会写真部 新人賞
- 1995年 第1回高岡市美術展 大賞  
47回三軌会写真部 文部科学大臣奨励賞
- 1997年 第52回富山県美術展 県展大賞
- 2003年 第58回富山県美術展 県展賞
- 2014年 富山県写真連盟 副委員長 就任(~2021年)
- 2022年 富山県写真連盟 委員長 就任(~2023年)
- 現在 富山県写真連盟 常任顧問  
富山県美術連合会 常任理事

平井 勝美